

計画は必要だが縛られるな

計画なくしてはすべて成り行き任せとなる。

途中で計画のチェックを怠ると、

意味のあるものとならないものを

見分けることすらできなくなる。

▼「経営者の条件」

「自分たちが立てた計画に奴隷のように従うのはバカげている」は、アマゾンの創業者ジェフ・ベゾスの言葉です。イ

ンターネットという変化の激しい世界でビジネスを展開していると、当初の計画では考えられないことが次々と起こりますが、にもかかわらず「一旦計画を立てた以上その通りにしないと」などとやっているとせっかくのチャンスを逃し、

あっという間に競争に敗れてしまいます。成長し続けるためには「計画に奴隷のように従うな」がベゾスの鉄則です。

では、計画が不要かというところでありません。創業前、ベゾスはとても

緻密な計画を立てています。計画を立てることは問題を整理することであり、成功への道筋をはっきりさせることです。

「計画は立てる、しかし柔軟に変化し続ける」が成功のためのルールなのです。

ドラッカーはベゾスの数十年前からのルールを口にしていました。そしてこれは今の私たちに通じるルールでもあります。

緻密な計画はスムーズなスタートを約束してくれます。一方で計画には想定外もつきものなのです。そんな時、どれだけ臨機応変な対応ができるかどうか、そこに成功の鍵があるのです。